

令和5年度 第1回門司区多職種連携研修会 報告書

# 令和5年度 第1回 門司区多職種連携研修会 報告書

## 1. 実施概要

① 実施日時 令和5年5月29日（月）19:00 ～ 20:30

② 実施場所 門司医師会館 3階講堂 ZOOMウェビナー

③ テーマ 「5類感染症になって何が変わる？何が変った？」  
～新型コロナウイルス感染症の考え方～

④ 講師 国家公務員共済組合連合会新小倉病院  
副院長 泌尿器科部長 濱砂 良一先生

### ⑤ 参加者

種別	人数
医師	8名
歯科医師	3名
薬剤師	5名
看護師	15名
介護支援専門員	14名
ソーシャルワーカー	4名
リハビリ	2名
介護職	14名
行政・他	7名
合計	72名

種別	事業所数	参加者
病院・診療所	18	24
歯科医院	2	2
薬局	4	5
訪問看護事業所	5	6
居宅介護支援事業所	10	13
介護施設	3	3
介護事業所	7	13
行政・他	3	6
合計	52	72

### ⑥ 内容

時間	内容
18:57～19:00	開会アナウンス（多職種連携研修実行委員 諏訪下 和仁氏）
19:00～19:02	開会挨拶 （門司在宅医療・介護連携支援センター理事 香月 きょう子先生）
19:03～19:05	講師紹介（座長：辻医院院長 辻 雄一郎先生）
19:05～20:05	講演（新小倉病院 副院長 泌尿器科部長 濱砂 良一先生）
20:05～20:30	質疑応答
20:30	閉会挨拶（門司薬剤師会 会長 松丸 博幸先生）

## 2. アンケート

① 回答数 56 (回答率 78%)

② 回答者内訳

職種	
医師	5
歯科医師	2
薬剤師	4
看護師	9
介護支援専門員	14
ソーシャルワーカー	5
リハビリ	5
介護職	9
行政・他	3
合計	56名



### 1. 本日の研修会について

大変有意義だった	27
有意義だった	23
まあまあだった	5
物足りない	0
不満足	0



#### 本日の研修会について

新小倉病院での対応など具体的な内容もあり、分かり易かった。

5類になっての対応について現場の実践的なお話が聞けて大変参考になりました。

医療現場の現状を知ることができたので、今後の福祉の仕事をする上で役立てる事ができると思ったから。

知りたいと思う内容が多かった。分かりやすく、理解できた。

勤めている病院の実例を出して説明頂けたのでわかりやすかったです。

5類感染症扱いになることへの不安が軽くなった。

現在行っている院内でのコロナ対策独自規定を続けていく決断ができたため。

5類変更の際しての指針になる講演。医療施設で基準を作成しようと思います。

内容がわかりやすく、医療・介護どちらにも通じるものでとても参考になりました。

それぞれの病院、施設で制限等が異なり、それらに意味があるのか迷う場面が日常であるが、定期的に見直しを行い、対処して業務を行っている現状が間違いではないと実感できたこと。

講師の先生の話し方が親しみやすく、聞きやすかったです。

実際の取り組みや考え方などとても参考になりました。

5類への変更後どのように対応したらよいのか悩みながらであったのでとてもわかりやすくお話頂き整理できました。

訪問系のため講義内容に準じてとは思いますが具体的なこともお聞きしたいと思いました。

施設基準を作成したいと思います。

知りたいことが聞けた講義でした。大切なことがはっきりしました。

従業員の管理、標準予防策の規則を作ることが大切ということを知ったのでよかった。

今後の対応や方法についてもう少し深掘りしてもらえればと思います。（主に患者の外出泊など目安や職員の復帰を前倒しできる方法など）

コロナはまだまだ無くならず共存していかないといけないので今後も基本の感染対策は行っていかねばならないと思った またサージカルマスクの有効性も学べた。

## 2. 今後の職務にいかせるか

大いに活かせると感じた	31
いくらか活かせると感じた	22
ほとんど活かさないと思う	1

### 今後の職務に活かせるか

各施設での基準づくりの提案。

5類になって、COVID19の対応が病院によって異なるため。

介護の現場は狭い空間で行う事もあり、本当に大変なので。

感染対応の考え方について聞くことができ、応用できると感じた。

訪問介護の現場では自宅に伺うので中々、マスクの着用などについては言いにくい事がある為、状況の判断を行い、感染予防に努めていこうと方針が見えたから。

母体の医療機関の対応策がメインになるので従う形になるので、全て生かせないと思った。

引き締めなければならないことへの再自覚ができたことと気持ちのゆとりを持てた。

考え方の基本が同じだったため今後も見直ししながらコロナ対応を行っていくため。

他の施設事例や 厚労省発信内容の受け止め方の事例が参考になり、当施設でも生かしたいと思った。

特に家族感染に関わる職員の対応（出勤判断）等は目安があって良かったです。

他の病院での感染対策とその根拠が分かりやすく説明されており、自身の職場の制限見直しの際、参考の事例に活用できると感じたため。

職場で伝達研修を行い、共通の意識で職務につくことができる。

病院側としての対策（面会や必要な対策などについて）がわかりました。

メディアからの情報などバラバラな知識がきちんと研修会で統合、整理されやるべき事がみえてきたから。

院内の決まり事をもう一度見直したいと思います。

とてもわかりやすくウィットにとんで大変有意義でした。

自院の基準についてICTのメンバーともう一度見直していきたいと思います。更新（見直し）の目的がーか月くらいというお話をお聞きして参考にさせて頂きたいと思います。

先生ご自身がコロナになられた体験など話して頂き親近感がわきとても良かったです。

事業所などからの問い合わせの一助になる。

訪問介護の仕事なのでこれからも基本のマスク着用手洗いうがいの励行で支援していきたい。

まだコロナ感染は終息したわけではないので従業員への適切な指導が出来る。

必要なシーンで、どこまでガウンやn95マスクが必要であるか、知ることが出来たので、すぐ自施設で検討し、実践できると思った。

### 3. 本日の研修会に対するご意見やご感想

#### 研修会に対するご意見やご感想

スクリーニングでは感染は防げないと聞いて、感染予防が意味はなかったのかと愕然となった。

きれいごとではない現実的な内容が面白く、楽しく真剣に拝聴しました。

マスクの重要性を伝えていきたいです。報道では脱マスクを言い過ぎだと思えます。コロナが消えたわけでもないのに。。変わるのは、ヒトの行動だけです。

緩和といってもまだまだ感染者は増加しているので、気を引き締めて利用者様に接していかないと思いました。

いろんな意見を聞ける機会であり参加できてよかったです。

地域に密着した話題やデータをご講演頂き 大変参考になりました。

タイムリーな内容で知りたかったこと等が網羅され、運営において活かせる点が多く含まれており有意義な時間となりました。

現状の問題点、課題がわかりやすかった。共感する内容が多く、とても参考になった。

先生の気さくなお人柄に親しみを覚え、難しい内容もわかりやすかったです。

先生の体験談など身近に感じられました。臨場感あふれた新鮮な内容でした。

### 4 今後の研修会に対するご要望

#### 今後の研修会への希望

AIやSNSなど介護分野でのIT新技術の進化・・・。

感染者が出たときの認知症の方の対応の仕方 認知症の方の不潔行為等問題行動への対処方法。

コロナ関連の情報やとらえ方は 経時的に変わっていくと思うので、今後もぜひ研修会で取り上げて頂きたい議題です。

お看取り、在宅の緊急対応。

入退院を繰り返す患者にどう対応するか？ターミナルの際の家族との意見交換の場を他の施設ではどうしているか？

認知症や8050問題やメンタルヘルスなど。

映画「ぼけますから、よろしくお願ひします」の上映会（可能であればZOOMでも視聴）暖かい眼差しで高齢者、認知症の方々を皆さんで支えることのできる街づくりのために。